

※下書き用紙に表示している内容は2022年1月現在のものであり、実際の表示とは異なる場合があります※

2022年度  
**スカラネット入力下書き用紙**  
(大学院・法科大学院)  
独立行政法人 日本学生支援機構

**【用紙①】**  
本用紙は12ページ（A3サイズ3枚）により構成されています。  
「奨学金案内」冊子及び【用紙②】より外しご利用ください。

インターネットによる奨学金申込み（スカラネット）にあたっては、「貸与奨学金案内（大学院）」（以下「奨学金案内」）を熟読し、申込内容を決めてください。

「奨学金案内」及び以下の注意事項を参照してこの下書き用紙に記入し、間違いがないことを確認した上で日本学生支援機構のスカラネット用ホームページにアクセスして入力してください。入力が完了すると、「奨学金申込情報一覧」が表示されますので、内容を再確認し、画面を印刷するなどして、保管してから「送信」ボタンを押してください。なお、「送信」ボタンを押した後に内容を訂正することはできません。

氏 名	学籍番号	研究科の専攻のコード*

学校からの指示がある場合のみ記入してください。

  

受 付 番 号									
			-				-		

入力が完了し「送信」ボタンを押した後に、受付番号が画面に表示されます。必ず記入しておいてください。太枠部分は、定期採用で申し込みした場合は「2」、緊急採用・応急採用で申し込んだ場合は「3」になります。

**【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】**

以下の2点は、必ず手元に用意してください。

- ・ 学校から受け取った識別番号（ユーザIDとパスワード）
- ・ 奨学金振込口座（本人名義）の通帳などのコピー（本冊子11ページに貼り付けてください。）



スカラネット用ホームページアドレス (URL) <https://www.sas.jasso.go.jp/>  
受付時間 8 : 00 ~ 25 : 00（最終締切日の受付時間は 8 : 00 ~ 24 : 00）

※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力できるよう、入力開始時間には注意してください。（入力時間の目安：30分～1時間）

**文字入力について**

- ① 使用不可な文字  
氏名は原則、住民票の記載とおりに入力してください。ただし、次の(ア)～(ウ)の留意点があります。
  - (ア) 旧字体・異体字等は、機構のシステム上登録できない文字があります。この場合、常用字体・通用字体で表示されます（吉→吉、祐→祐、廣→廣 等）。
  - また、旧字体・異体字等の一部、対応できない文字があります。エラーとなり先に進めませんので、常用字体・通用字体で入力してください。対応する常用字体・通用字体がない場合は、ひらがなで入力してください。
  - (イ) 読み方を表す「カナ氏名」には、カタカナの「ヲ」は使用できません。「オ」と入力してください。
  - (ウ) 外国籍の人の氏名は、口座開設時に用いた住民票や在留資格証明書等の公的証明書類の記載をもとに、カタカナで入力してください。
    - ・ 入力方法は下記②の（例）を参照してください。
    - ・ アルファベットの場合は使用できないため、カタカナに読み替えてください。
    - ・ (申込者本人のみ) 銀行の振込口座が「名→姓」の順で登録されている場合には、例外的に振込口座に合わせて入力してください。
- ② 文字数の制限（本人氏名欄、生計維持者欄）  
「漢字氏名」欄は姓・名それぞれ全角5文字まで、「カナ氏名」欄は姓・名それぞれ全角15文字まで入力できます。制限文字数を超える場合は、入力可能な文字数まで入力してください（名前が途切れていてもかまいません）。漢字氏名欄は途中で入力を止め、カナ氏名欄でフルネームを入力してください。  
※全角漢字氏名欄に6文字以上入力すると、エラーになり先に進めません。  
カナ氏名欄は15文字まで入力できますので、フルネームを入力してください。

- (例) 奨学 トーマス 太郎
- ・ 漢字氏名欄 【姓】奨学 【名】トーマス太（「郎」は切る）
  - ・ カナ氏名欄 【姓】ショウガク 【名】トーマスタロウ

【スカラネット入力内容記入欄】

※インターネットで申し込む際は、**1**ページ「文字入力について」を参照して文字を入力してください。

**ログイン**

あなたの識別番号（ユーザIDとパスワード）を入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。

（注）パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID  パスワード

パスワードはスカラネット入力時は黒丸記号での表示になります。入力がエラーになる場合は、入力した文字を目で見て確認できるよう、最初にユーザID欄に入力し、それをコピーして貼り付けてみてください。

**確認書兼同意書の提出**

あなた（あなたが未成年（18歳未満）の場合は、あなたと親権者または未成年後見人）は、「確認書兼同意書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名した「確認書兼同意書」を提出しましたか。

- ・貸与申込条件等
- ・個人信用情報の取扱いに関する同意条項

※「個人信用情報の取扱いに関する同意条項」には、延滞するとあなたの個人情報が個人情報機関に登録される等、重要な内容が記載されています。

- 提出しました。
- 提出していません。

下の「規程等を表示」ボタンを押して規程等（保証委託約款を含む）を確認し、了承する場合のみ、申込を行ってください。

※規程等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

規程等を表示

了承します

次へ

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

「提出していません。」を選択した場合はスカラネットの次の画面へ進むことができません。学校に「確認書兼同意書」を提出した後、再入力してください。

規程等の表示を行わないと、次の画面へ進むことができません。

「了承します」にチェックを入れないと、次の画面へ進むことができません。

規程等を表示し、「了承します」にチェックを入れると活性化します。

**奨学金学種（学校）の選択**

あなたはどの課程で奨学金を受けたいですか。

▼

課程を選択してください。

**課程：大学院を選択した場合の例**

<奨学金学種（学校）の選択>

あなたはどの課程で奨学金を受けたいですか。  ▼

申込み奨学金（1）、（2）、（3）または（4）を選択後、「次へ」ボタンを押してください。

- (1) 予約採用
  - (a) 国内の大学院への進学予定者  
来年度国内の大学院へ進学を予定している人は申し込むことができます。
  - (b) 海外の大学院への進学予定者  
来年度海外の大学院へ進学を予定している人は申し込むことができます。
- (2) 定期採用（1次又は2次）
  - 現在在学している大学院での奨学金を申し込むことができます。
- (3) 緊急採用・応急採用
  - 過去1年以内に生計を維持している人が失職、破産、倒産、病気、死亡等又は火災、風水害等により家計急変が生じた人のみ申し込むことができます。  
学校で申込資格を確認してください。
- (4) 第二種奨学金（短期留学）
  - 国内の学校等に在籍中に海外の大学等へ短期留学する人は申し込むことができます。  
現在、日本学生支援機構の他の奨学金を貸与中の場合は、その奨学金の採用年度によって申込の条件が異なります。学校で申込資格を確認してください。

課程を選択すると、申込み奨学金を選択する画面が表示されます。※この「下書き用紙」及び「奨学金案内」では、(2)又は(3)を選択した場合について説明しています。

1/8

**A-日本学生支援機構奨学金の案内**

- ・第一種奨学金  
無利子の奨学金で、特に優れた学生及び生徒で経済的理由により著しく修学困難な者に貸与します。
- ・第二種奨学金  
利子付きの奨学金（在学中は無利子）で、第一種奨学金よりゆるやかな基準によって選考された者に貸与します。

緊急採用・応急採用の申込みをする人は、緊急採用・応急採用の案内文が表示されます。



D-あなたの在学情報

1. 大学院

- (1) あなたの大学院名を確認してください。 (1) ×× 大学大学院  
 (2) あなたの学籍（学生証）番号を記入してください。

(2) (半角英数字記号)

- (3) あなたの在学している課程を選択してください。 (3)

- (4) あなたの在学している研究科を選択してください。 (4)

- (5) あなたの在学している研究科の専攻のコードを記入してください。

(注) 専攻コードについては学校へ確認の後記入してください。 (5) (半角数字)

- (6) 年次を記入してください。 (6) (半角数字)  年次

- (7) 昼夜課程を選択してください。 (7)  昼 (昼夜開講含む)  夜  通信

- (8) あなたの入学年月を記入してください。

(注) 入学年月（特に編入学者）は必ず学校へ確認の後記入してください。

(8) 西暦（半角数字4桁） 年  月入学

- (9) あなたの修了（見込）予定年月を記入してください。

(9) 西暦（半角数字4桁） 年  月修了（見込）予定

- (10) あなたの修業年限を記入してください。 (10) (半角数字)  年  か月

<入学・卒業予定年月早見表>

2022年4月現在 1年次			2022年4月現在 3年次		
修業年限	入学年月	修了予定年月	修業年限	入学年月	修了予定年月
2年	2022/4	2024/3	3年	2020/4	2023/3
3年		2025/3	4年		2024/3
4年		2026/3	5年		2025/3
5年		2027/3			
2022年4月現在 2年次			2022年4月現在 4年次		
修業年限	入学年月	修了予定年月	修業年限	入学年月	修了予定年月
2年	2021/4	2023/3	4年	2019/4	2023/3
3年		2024/3	5年		2024/3
4年		2025/3			
5年		2026/3			
2022年4月現在 5年次					
修業年限	入学年月	修了予定年月			
5年	2018/4	2023/3			

参考

(2) 学籍番号は半角英数字や半角ハイフン(-)以外の文字を入力することができません。学籍番号に英数字以外の文字が使われている場合、学校の指示に従ってください。

法科大学院の人は  
 (3) あなたは法科大学院の課程に在学していますね。○はい ○いいえと表示されます。

(3) (4) はプルダウンに表示された中から選択してください。

(5) 学校からの指示がない場合は未入力でもかまいません。

(6) 下記に掲載の<入学・卒業予定年月早見表>を参照し、卒業年月に合わせた実質年次を入力してください。  
 (例) ○一貫制博士課程の3年次  
       →3年次  
       ○2年次休学のため3年次へ進学できなかった場合→2年次  
 実質年次がわからない場合は学校に確認してください。  
 長期履修課程に在学する人は、学校の指示に従い入力してください。

(7) 通常は「昼（昼夜開講含む）」又は「夜」を選択します。

(8) 1年次に入学したときの実際の年月を入力してください。  
 なお、現在在学している学校に編入学又は転学した場合は、編入学又は転学する前に在学していた学校の1年次に入学したときの実際の年月を入力してください。

(9) 通常は正規の修了予定年月を入力します。例えば新入生で2年課程の人は2024年3月になりますが、過去に休学や留年をしたことがある人は、入学当初の修了予定年月ではなく、現在の修了予定年月を入力してください（左に掲載の<入学・卒業予定年月早見表>を参照してください）。  
 なお、年度途中修了など特別な事情により、修了月が3月以外になる研究科に在籍する場合は学校に確認してください。

(10) 「修業年限」とは、あなたの課程が何年課程のものかという意味です。  
 ※現時点からあと何年通うかという意味ではありません。  
 長期履修課程に在籍している場合も、修業年限はあくまで標準修業年限を入力します。長期履修については「奨学金案内」11ページを参照。

プルダウンリストから希望する月額を選択してください。  
 貸与月額は「奨学金案内」6ページを参照してください。スカラネット入力時は、あなたの情報から判定された月額が表示されます。

春の定期採用で採用されると、第一種奨学金の貸与始期は2022年4月（秋は2022年10月）となります。

第一種奨学金を希望する人は、返還方式を選択できます。「奨学金案内」13~14ページを確認のうえ、どちらかを選択してください。

E-奨学金貸与額情報

1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

- (1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。 (1)

修士課程	5万円	8万8千円
博士課程	8万円	12万2千円

- (2) あなたの希望する返還方式を選択してください。

(注) 所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。

(2)  所得連動返還方式  定額返還方式







**H-貸与奨学金返還誓約書情報**

1. あなた自身について入力してください。

(1) あなたのお名前は△△ ○○さんですね。 (2)   ▼

(3) あなたの性別を選択してください。(任意) (3) 成年判定

(4) あなたの生年月日は××年△△月○○日ですね。 (4) 住所判定

(4) あなたの住民票に記載されている住所を記入してください。 (4) (郵便番号) (半角数字)  -

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降) (全角文字)

(5) あなたの電話番号を記入してください。

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

(5) (半角数字)  -  -

携帯電話の電話番号を記入してください。 (携帯) (半角数字)  -  -

B-誓約欄 で入力した姓名が表示されます。

B-誓約欄 で入力した生年月日により判定されます。

(4) 住民票に記載されている住所を事前に確認してください。

・郵便番号を郵便局ホームページ等で住所をもとに事前に確認してください。  
郵便番号入力後に「住所検索」ボタンを押すと、入力した郵便番号に相当する住所が「住所1」に自動表示されますので、お住まいの住所を選択してください。「住所2」には、「住所1」で選択した住所以降を、番地等が重複しないように入力してください。  
※下記の「住所の入力例」参照  
・固定電話と携帯電話を両方所有している場合は、どちらとも入力してください。

**G-保証制度** で「(1) 機関保証」を選んだ人

2. 本人以外の連絡先について

あなたは保証制度画面で「機関保証」を選択しています。あなた以外の連絡先について入力してください。

(1) その氏名 (1) 漢字 (全角漢字)  姓  名   
(1) カナ (全角カナ)

(2) その生年月日 (2) (和暦) (半角数字)  ▼ 年  月  日 生

(3) あなたとの続柄 (3)  ▼

(4) その住所 (4) (郵便番号) (半角数字)  -

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角文字)

(5) その電話番号

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

(5) (半角数字)  -  -

その携帯電話の電話番号 (携帯) (半角数字)  -  -

G-保証制度にて「(1) 機関保証」を選択した場合に表示されます。「奨学金案内」17~18ページを参照。

機関保証を選択する人は、あなた（本人）以外の連絡先を入力する必要があります。あなたに送付する重要な書類が届かない場合等に、ここに入力した連絡先に、あなたの住所・電話番号を照会することがあります。

**注意!** 「本人以外の連絡先」の入力をする前に、必ずその人の承諾を得てください。ここで入力した「本人以外の連絡先」は採用されると返還誓約書に印字されます。万一返還誓約書に自署してもらえないと不備となり奨学生の資格を失うこととなります。

・海外の住所を入力することはできません。連絡の取れる日本国内の住所を入力してください。  
・郵便番号を郵便局ホームページ等で住所をもとに事前に確認してください。  
郵便番号入力後に「住所検索」ボタンを押すと、入力した郵便番号に相当する住所が「住所1」に自動表示されますので、お住まいの住所を選択してください。「住所2」には、「住所1」で選択した住所以降を、番地等が重複しないように入力してください。  
※下記の「住所の入力例」参照  
・固定電話と携帯電話を両方所有している場合は、どちらとも入力してください。

**住所の入力例**

(郵便番号)  -   ←押下

**注意!**

表示された住所一覧の中から、正しい住所を選択してください。

- 住所1(自動入力)  東京都 新宿区 市谷本村町 1丁目  
 東京都 新宿区 市谷本村町 2丁目  
 東京都 新宿区 市谷本村町 3丁目

住所2(番地以降)

**注意!**

- ※番地以降を全て全角で入力してください（英数字やハイフン、スペースを含む）。入力漏れがあると次の画面に進めません。
- ※番地以降のない住所は、住所2欄に全角で「.（ピリオド）」を入力してください。
- ※住所2欄には、住所1欄の表示部分を入力しないでください。上記例の場合、住所1欄で「1丁目」を選択し、住所2欄に誤って「1丁目99-9…」と入力した場合、届出内容は「1丁目1丁目99-9 ……」となります。

※住所、電話番号に海外の住所等を入力することはできません。連絡の取れる国内の住所、電話番号の入力をしてください。

G-保証制度 で「(2) 人的保証」を選んだ人

3. 連帯保証人と保証人について

あなたは保証制度画面で「人的保証」を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。

(1) 連帯保証人について入力してください。

- ・原則として、父母・兄弟姉妹又はおじ・おば等に入力してください。
- ・未成年者等保証能力がない人は認められません。
- ・債務整理（破産等）中の人を連帯保証人に選任することは認められません。

(a) その氏名

	姓	名
(a) 漢字 (全角漢字)	<input type="text"/>	<input type="text"/>
カナ (全角カナ)	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(b) その生年月日 (b) (和暦) (半角数字) 年 月 日生

(c) あなたとの続柄 (c)

(d) その住所

・連帯保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。

※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

(d) (郵便番号) (半角数字) -

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角文字)

(e) その電話番号

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

(e) (半角数字) --

その携帯電話の電話番号 (携帯) (半角数字) --

(f) その勤務先 (f) (全角文字)

勤務先電話番号 (半角数字) --

※連帯保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。

無職

(2) 保証人について入力してください。

- ・原則として、4親等以内の成年親族のうち、あなた及び連帯保証人と別生計の65歳未満の人を選んでください。
- ・未成年者等保証能力がない人は認められません。
- ・債務整理（破産等）中の人を保証人に選任することは認められません。

(a) その氏名

	姓	名
(a) 漢字 (全角漢字)	<input type="text"/>	<input type="text"/>
カナ (全角カナ)	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(b) その生年月日 (b) (和暦) (半角数字) 年 月 日生

(c) あなたとの続柄 (c)

(d) その住所

・保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。

※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

(d) (郵便番号) (半角数字) -

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角文字)

(e) その電話番号

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

(e) (半角数字) --

その携帯電話の電話番号 (携帯) (半角数字) --

(f) その勤務先 (f) (全角文字)

勤務先電話番号 (半角数字) --

※保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。

無職

(g) 連帯保証人と保証人は別生計ですね。 (g)  はい  いいえ

※連帯保証人、保証人に相応しい人物かどうか、入力情報を元に判定を行います。年齢による判定では、各人物の誓約日（B-誓約欄）で入力した年月日時点での年齢を元に判定を行います。

G-保証制度にて「(2)人的保証」を選択した場合に表示されます。

連帯保証人・保証人の選任条件は必ず「奨学金案内」19～21ページを必ず確認してください。

・海外の住所を入力することはできません。連絡の取れる日本国内の住所を入力してください。

・郵便番号を郵便局ホームページ等で住所をもとに事前に確認してください。郵便番号入力後に「住所検索」ボタンを押すと、入力した郵便番号に相当する住所が「住所1」に自動表示されますので、お住まいの住所を選択してください。「住所2」には、「住所1」で選択した住所以降を、番地等が重複しないように入力してください。

※7ページの「住所の入力例」参照

・固定電話と携帯電話を両方所有している場合は、どちらとも入力してください。

自営業の場合は「自営業」、農業の場合は「農業」と記入してください。

無職の場合は「その勤務先」には入力せず、こちらにチェックを入力してください。

あなたからみた続柄です。

(例) おじ、おば

※以下の場合、「その他（知人等）」と記入（選択）してください。

- ・離婚により親権を失った父母
- ・養子縁組により親権を失った本人の実父母
- ・配偶者の父母

(「父（母）」や「その他（4親等以内）」を選択しないでください。)

・海外の住所を入力することはできません。連絡の取れる日本国内の住所を入力してください。

・郵便番号を郵便局ホームページ等で住所をもとに事前に確認してください。郵便番号入力後に「住所検索」ボタンを押すと、入力した郵便番号に相当する住所が「住所1」に自動表示されますので、お住まいの住所を選択してください。「住所2」には、「住所1」で選択した住所以降を、番地等が重複しないように入力してください。

※7ページの「住所の入力例」参照

・固定電話と携帯電話を両方所有している場合は、どちらとも入力してください。

自営業の場合は「自営業」、農業の場合は「農業」と記入してください。

無職の場合は「その勤務先」には入力せず、こちらにチェックを入力してください。



I-あなたの所得情報

1. あなたの収入について該当する項目を記入してください。

(1) 定職・アルバイトについて該当する項目を記入してください。

	勤務先 (全角)	職業 (全角)	収入金額 (年額・税込)		本年見込 就労時間 (半角数字)
			前年 (半角数字)	本年見込 (半角数字)	
定職 1.	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	
2.	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	
アルバイト 1.	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 時間
2.	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 時間
3.	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 時間
父母等からの給付額 (年額・税込)			<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	
奨学金 (現在申込中のみは除く) (年額・税込)			<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	
その他の収入 (内容) (全角20文字以内) (年額・税込)	<input type="text"/>		<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	

I-あなたの所得情報については、「奨学金案内」26～28ページを参照のうえ入力してください。

(1) 基本的に前年の収入のみを入力してください。ただし本年見込の収入金額が、前年に対して変動する場合に限り、前年の収入に加えて本年見込の収入金額も入力してください。

○前年の収入金額と本年見込の収入金額とで増減がある場合は、本年見込の収入金額で選択します。

※緊急採用・応急採用の申込みをする人は、前年欄に家計急変前の収入金額を、本年見込欄に家計急変後の収入金額 (年収見込) を入力してください。

預貯金の取り崩し等が該当します。

(2) 定職又は週21時間以上のアルバイトに従事している人のみ記入してください。

(a) 退職・休職もしくはアルバイトの週当たり就労時間を21時間未満に減少する意思がありますか。

(a) ○あります ○ありません

(b) 「あります」と答えた人はその予定時期を記入してください。

(b) 西暦 (4桁) 年 月 日

(3) 配偶者のいる人はその氏名及び年齢を記入してください。

(3) 氏名  姓  名

年齢  歳

(4) 配偶者の収入状況 (定職収入のみ) を記入してください。

	勤務先 (全角)	職業 (全角)	収入金額 (年額・税込)	
			前年 (半角数字)	本年見込 (半角数字)
給与所得の場合	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円
給与所得以外の場合	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円

給与所得の場合は、源泉徴収票の「支払金額」を入力してください。

給与所得以外の場合は、確定申告書の「所得金額」を入力してください。

2. あなたの特記情報について記入してください。

災害・震災に被災したことがある人で、被災した災害・震災が選択肢の中に含まれている場合は該当の

ものを選択してください。

▼

緊急採用・応急採用で申し込む場合、プルダウンから該当の災害を選択してください。

J-あなたの研究情報

1. あなたの研究題目（研究分野）を記入してください。（全角50字以内）（25×2）

Grid area for research title

2. あなたの大学院進学目的と研究計画を記入してください。（全角400字以内）（25×16）

Large grid area for purpose and plan

3. あなたのこれまでの研究内容（提出論文・紀要・学術雑誌等の発表論文等）について記入してください。ただし、修士・博士前期課程1年および博士医・歯・薬・獣医学課程1年は記入の必要がありません。（全角400字以内）（25×16）

Large grid area for past research content

あなたの研究情報
本項目に半角英数字や半角カナ文字は使用できません。
数式・記号を含め全角文字で入力してください。

「研究題目」が未定の場合、手がけてみたいと考えている専門分野を大別し、その概要を入力してください。

専門職大学院（法科大学院を含む）の1年の人も入力不要です。

家庭事情情報は、全員入力する必要があります。特に、緊急採用・応急採用の申込みをする人は、「いつ」「どういった事由で」家計急変したのか、事情をできるだけ詳しく入力してください。

併用貸与を希望し、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、最高月額を必要とする「理由」も入力してください。

K-家庭事情情報

1. 奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを記入してください。

注）緊急・応急採用の場合はできるだけ具体的に記入してください。（全角200字以内）（25×8）

Grid area for family situation

貸与奨学金制度

申込手順等

スカラネット入力下書き用紙

貸与開始～返還

**注意！口座情報に間違いがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。**

**奨学金を継続して受けるためには、スカラネット・パーソナルへの登録が必須であり、登録には振込口座情報が必要です。通帳などのコピーを本紙に貼付しておくことをお勧めします。**

チェック 奨学金を受け取れる口座は、下記6点の確認が必要です！	
①	<input type="checkbox"/> あなた本人の預・貯金口座ですか（あなた本人以外の口座は使用できません）。
②	<input type="checkbox"/> 銀行等の普通預金または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか。
③	<input type="checkbox"/> 誓約欄のカナ氏名と通帳などの口座名義人（カナ）が同じですか。
④	<input type="checkbox"/> 金融機関名および口座番号と支店名（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号と番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいですか。※1
⑤	<input type="checkbox"/> この通帳は、1年以内に記帳できましたか。（＝休眠口座になっていない）
⑥	<input type="checkbox"/> 信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビ二銀行等は、振込みできません。※2

※1 3か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。  
 ※2 一部の信用組合は、振込みできません。

8/8  
**L-奨学金振込口座情報**  
 1. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。 1. 銀行等 ゆうちょ銀行

**【銀行等を選択した場合】**  
 金融機関名および支店名を選択してください。

(1) 金融機関名の読みの先頭1文字を選択してください。 (1)

**1** (2) 金融機関名を選択してください。 (2)

(3) 支店名の読みの先頭1文字を選択してください。 (3)

**2** (4) 支店名を選択してください。 (4)

2. 預金通帳等で確認後、口座番号を入力してください。

**3** 2. 普通（総合）口座

確認のため、再度口座番号を入力してください。 確認用

3. 口座名義人を入力してください。 (口座名義人は本人に限ります)

**4** 姓  名

3. 口座名義人（全角カナ）

**【ゆうちょ銀行を選択した場合】**  
 2. 貯金通帳等で確認後、口座の記号-番号を入力してください。

**1** 記号

**2** 番号

2. 記号-番号

確認のため、再度口座の記号-番号を入力してください。 確認用

3. 口座名義人を入力してください。 (口座名義人は本人に限ります)

姓  名

3. 口座名義人（全角カナ）

番号が7桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。

「記号」と「番号」の間に数字がある場合は、その数字は入力しないでください。  
 ※番号が8桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。

口座名義人欄の入力について（B-誓約欄で入力したカナ氏名と同一である必要があります）  
 ※姓と名でそれぞれ15文字まで入力できます。  
 ※姓が15文字以上ある人は、15文字まで姓に入力し、16文字以降は名に入力してください。  
 ※ミドルネームがある人は、名の欄に「ミドルネーム」と「名前」をスペースなしで入力してください。

**4** **普通預金** **銀行等**

**キコウ タロウ**

お届けの通帳見当額は次のとおりです。	金額	変更後金額	店番	口座番号
	円	円	***	*****

株式会社××銀行 **1**

口座店 ××支店 **2**

TEL ×××(×××)××××

ご預金案内のご紹介先 ××××××××

お振込入金 ×××(×××)××××

印紙税中合助付につき印紙税負担者承認

**ゆうちょ銀行**

記号 **1** 番号 **2**

\*\*\*\*\* \*\*\*\*\*

おなまえ **キコウ タロウ** 様 **3**

株式会社ゆうちょ銀行 (金融機関コード:9900)

通帳作成地 東京都千代田区豊洲1-2-2 株式会社ゆうちょ銀行

印紙税中合助付につき印紙税負担者承認

**この番号では振込みできません**

この口座を他金融機関からの振込みの受取口座として利用される際は次の内容をご指定ください。

【店名】一九八〇読み イチキコウハチ  
 【店番】198 【預金種目】普通預金 【口座番号】0123456

**記入内容を点検しましょう！**

- 氏名は本名で記入しましたか？
- 住所・電話番号を間違いなく正確に記入しましたか？
- 収入・所得金額について、該当する欄に該当する数字を記入できていますか？
- 口座番号を正確に記入しましたか？（誤りがあると振込みできません）

**重要**

入力完了後に表示される受付番号を下書き用紙の**1**ページに記入してください。

貼り付け【通帳などの口座名義人及び口座情報が記載されている部分のコピー（A4サイズ）】

■緊急・応急採用情報

1. 家計急変の事由を1つ選択してください。

注) (5) ~ (8)、(10) ~ (12) までは各事由により著しく支出が増大または収入が減少したものを。

(15) は生計維持者からの補助を受けずに、本人収入のみで就学している場合のみ。

- (1) 生計維持者が会社の倒産等により解雇または早期退職したため。
- (2) 生計維持者が死亡したため。
- (3) 生計維持者が離別したため。
- (4) 生計維持者が破産したため。
- (5) 病気
- (6) 事故
- (7) 会社倒産
- (8) 経営不振
- (9) その他生計維持者の給与収入が激減したこと等によるため。
- (10) 火災
- (11) 風水害
- (12) 震災
- (13) 災害救助法適用者であるため。
- (14) 学校廃止
- (15) 本人の収入減少及び支出増大に伴う経済困難

2. 家計急変の事由が生じた年月を記入してください。

2. 西暦（半角数字4桁）年月

3. 緊急採用（第一種）奨学金を申込み人のみ、希望する貸与始期を記入してください。

3. 西暦（半角数字4桁）年月

4. 家計基準該当事由を選択してください。

- (1) 今後1年間の所得金額が収入基準額以下になるため。
- (2) 年間の支出金額が著しく増大又は収入金額が著しく減少したため。  
(年間の支出金額が著しく増加した人はA欄を記入してください。)
- (3) その他上記以外の家計急変により就学継続が困難のため。

A. これまでに特別に支出した額、またこれから特別に支出が見込まれる額を記入してください。

(家屋・家財復旧費、医療費等)

	事由	金額
これまでに	(例：台風による家屋の損壊) <input type="text"/>	<input type="text"/> 万円
	全角10文字以内	
これから	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円

※例えば、家計急変が2022年5月、申込が2022年8月の場合は以下の通り入力してください。

入力項目	該当期間	例
これまでに特別に支出した額	家計急変時～申込時点までにすでに支出した額	2022年5月～2022年8月
これから特別に支出が見込まれる額	申込以降～家計急変から数えて12か月後までに支出が見込まれる額	2022年9月～2023年4月

(注)  
この情報欄は、申込画面においては7/8画面のK-家庭事情情報欄の後に表示されます。  
**緊急採用・応急採用の申込者のみ記入してください。**

(9) その他上記以外の事由により給与収入が減少した場合選択してください。

(13) この事由により申込みをする場合は被災（罹災）証明書を学校へ提出する必要があります。

貸与始期は、家計急変事由が生じた年月（申込みから12か月以内。入学した月を限度として遡及可）以降を選択してください。  
休学、留年に相当する間を貸与始期にすることはできません。詳しい条件は「奨学金案内」7ページを参照。

応急採用（第二種）を申込み人の貸与始期は、**[5]**ページ E-奨学金貸与額情報 2.(2) に記入してください。

上記1.(家計急変の事由)で(1)～(4)、(7)～(9)を選択した人は(1)を選択してください。(5)～(6)、(10)～(12)を選択した人は(2)を選択し、A欄を記入してください。  
(13)～(15)を選択した人は(3)を選択しA欄を記入してください。

病気・事故・火災・風水害・震災により生命・損害保険等を受けてもなお、支出が著しく増大した等を事由とする場合、学校の指示に従い認定を受け、支出事由を明らかにしたうえで、これまでの費用とこれからの支出見込額を入力してください。